

2017年04月20日

【レーティング・モニター(格下げ方向)】

沢井製薬

発行体格付： (A-)

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

沢井製薬は20日、米国のジェネリック医薬品メーカーのUpsher-Smith Laboratories (USL)を10億5000万ドル(約1155億円)で買収すると発表した。完全子会社化は2017年6月末までの完了を予定している。USLの獲得により、沢井製薬は米国市場への進出を本格化する。買収が資本負債構成に与える影響が大きいことから、発行体格付を格下げ方向のレーティング・モニターに指定した。

沢井製薬は日本の大手ジェネリック医薬品メーカー。研究開発力に優れ、豊富な品揃えや安定供給力に強みがある。きめ細かな生産管理を通じ多品種少量生産と品質確保を両立している。米国では、有力な新製品が承認を取得し、もう1つが申請段階にある。新製品の発売に向けて、海外事業の基盤構築が課題となっていた。

USLの2016年12月期の業績は、売上高が3億9720万ドル、営業利益は1億5090万ドル。経口固形製剤を中心に約30品目の製品ポートフォリオを持ち、新製品の候補もある。沢井製薬が持つ知財戦略、製剤技術力とUSLの事業基盤を組み合わせる相乗効果を出し、両社の新製品を米国市場で展開する。この買収は沢井製薬の戦略に合致している。

沢井製薬のキャッシュフロー創出力は向上しているが、買収金額は2016年12月末の現預金を上回っており、一部を有利子負債の調達に頼ることになるだろう。自己資本約1300億円と比べて多額で、資本負債構成に与える影響が大きい。買収後の収支・財務の見通しなどを精査したうえで、新たな格付を公表する。

【格付対象】

発行者：沢井製薬(証券コード：4555)

名称	格付
発行体格付	(A-)格下げ方向

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第1回無担保社債	100	2015年06月12日	2022年06月10日	(A-)格下げ方向
第2回無担保社債	100	2015年12月03日	2020年12月03日	(A-)格下げ方向

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	椿 涼子
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2017年04月20日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 医薬品 [2015.05.28]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html	
格付関係者	沢井製薬
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当)

TEL. 03-6273-7471
TEL. 03-6273-7273

E-mail infodept@r-i.co.jp

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。